株式会社DND — DX/AXパートナー — COLUMN 2026.11.13

TKCと森永乳業が Peppolで電子請求書の実取引を開始。 大手との取引を続けるために整えたい 請求書発行システムの3ステップ

カテゴリ：業務効率化

株式会社DnD｜https://dnd-inc.jp/

この資料の要点

- 大手企業がPeppolによる電子インボイスの実取引を開始。今後、取引先（中小企業）に電子フォーマットでの請求書送付を求める動きが広がると見られる。
- 手書き・Excel・PDFのまま続けていると、取引先からデジタル対応を求められた際に即座に対応できないリスクがある。
- 「今すぐPeppol対応を完成させる」必要はない。まず請求書発行を一元管理し、段階的に電子化を進める設計が中小企業には現実的。

大手企業で始まった、電子請求書の実取引

Peppol（ペポル）は、政府が推進するデジタルインボイスの国際標準規格です。2026年10月9日、TKC・森永乳業・ワークスアプリケーションズ（WAP）の3社は、実取引においてPeppolによるデジタルインボイス連携を開始したと発表しました。TKCがPeppol形式の請求書を作成・送信し、森永乳業がWAPの「HUEデジタルインボイス」で受領・保存・経理処理に活用します。**異なるシステム間でもPeppolを介してデータがつながることを実取引で実証しました。**

森永乳業はPeppol対応取引先を増やす方針を示しており、今後、仕入先・外注先の中小企業に対して電子フォーマットでの請求書送付を求める流れが広がることが予想されます。

中小企業に当てはまる3つの論点

論点1：「電子フォーマットで送ってほしい」と言われる日

手書きやExcelのPDFで請求書を送っている会社が、ある日「来月からデジタルで」と言われたとき、すぐ動ける体制があるかが問われます。大手との取引継続条件が変わる前に、請求書発行の仕組みを整えておくことが予防策です。

論点2：請求書の発行から入金まで誰が管理しているか

請求書の発行・送付・入金確認が特定の担当者の頭の中や手作業に依存していると、問い合わせ対応や入金漏れの発見が遅れます。発行番号・送付日・入金確認日が一覧で見られる状態を作るだけで、対応スピードが大きく変わります。

論点3：電子帳簿保存法の保存ルールに対応できているか

電子取引で受け取った書類は電子で保存することが義務です。請求書の発行・受領・保存が一つの仕組みで管理されていると、法的義務への対応も容易になります。

自社で確認できる5項目

#	確認すること	答えられないときの問題
1	請求書の作成・送付ツール（手書き／Excel／会計ソフト／専用システム）	電子フォーマット要求に即座に対応できない
2	月の請求書発行件数と、発行から入金確認までの平均日数	未収金の把握・催促が遅れる
3	請求書の発行・入金確認を担当している人が変わると業務が止まるか	属人化が進んでおり、担当交代時にリスクがある
4	電子帳簿保存法のルールに沿って請求書を保存・検索できるか	税務調査時に対応できない可能性
5	主要な取引先からデジタル請求書の要求があった場合、対応できる体制があるか	取引継続条件が変わったときに対応できない

請求書発行システムを整える3ステップ

1. **現在の請求書の流れを1枚に書き出す**：「誰が、どこから情報を集めて請求書を作り、どこに送り、いつ入金を確認しているか」を紙1枚に整理します。この作業で「Excelファイルが2種類存在している」「入金確認は毎月末に手動でやっている」といった実態が見えます。
2. **請求書の発行・送付・入金確認を一元管理する**：発行番号・送付日・入金日が記録される状態を作ります。これだけで、担当者交代時の引き継ぎや取引先からの問い合わせ対応がスムーズになります。
3. **取引先の要求に応じて電子送付の仕組みを追加する**：一元管理ができていれば、Peppol対応やEDIでの送付を求められても、フォーマット変換の仕組みを追加するだけで対応できます。最初から全部を電子化する必要はありません。

株式会社DnDは、受発注・請求書管理・入金消込など、バックオフィス業務のシステム化を支援するDX/AX（AIによる業務変革）パートナーです。

無料相談・お問い合わせ：https://dnd-inc.jp/contact.html

出典：TKC・ワークスアプリケーションズ「ＴＫＣ、森永乳業、ＷＡＰが、実取引においてPeppolによるデジタルインボイス連携を開始」PR TIMES 2026年10月9日（https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000532.000018852.html）／森永乳業・ワークスアプリケーションズ「森永乳業が「HUEデジタルインボイス」でPeppolによる実取引を開始」PR TIMES 2026年10月9日（https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000387.000011485.html）